

「上依知小学校元気アップスクール」推進事業グランドデザイン

1 上依知小学校の教育目標

「かしこく やさしく たくましく」

かしこい子 進んで考え、正しく判断し、適切に表現できる子
やさしい子 思いやりがあり、だれとでも仲良く協力できる子
たくましい子 心も体も健康で、明るく元気な子

2 学校経営方針の重点

授業改善に取り組み、一人一人の児童の学力向上を目指す。
道徳教育を教育活動全般に関わるものと位置づけ、心の教育を推進する。
PTAと連携を図りながら挨拶運動と安心・安全な学校・学級づくりを推進する。
朝読書・読書指導を通して、児童の理解力・思考力の向上を図る。
地域との緊密な連携を保ち、地域力を活用した体験的学習を充実させる。

3 上依知小学校の現状分析

学校の東側には田園風景が広がり、相模原の台地が一望できる。四季折々の景色がみられ自然に恵まれた環境である。学校が好きな児童が多く、明るく素直にのびのびと学校生活を送っている。児童は、落ち着いて学習に取り組んでいるが、基礎学力の定着に個人差が大きい。また、考えを分かりやすく伝えることが苦手な児童が多い。地域や保護者は学校に協力的であり、地域の人的支援を受けて地域と連携した特色ある教育活動を展開している。さらに、感動を与える体験活動を推進し豊かな心と体の育成をめざしている。

4 「上依知小学校元気アップスクール推進事業」事業計画の基本方針

元気アップスクール推進事業の目指す「地域との絆を大切にした特色ある学校づくり」は、本校の学校教育目標と合致している。教職員による学習指導、生活指導の効果をより向上させるとともに、外部の専門講師を招いての学習場面を通して、児童に実際の体験・経験に基づいた学力や知識を身につけさせたい。また、豊かな心の育成を図るために、人的支援を中心に事業を展開し、地域の教育力を引き出した。さらに、児童が進んで地域へ貢献していこうとする意識の向上も図りたい。

5 「上依知小学校元気アップスクール推進事業」事業計画の具体

(1) 確かな学力確立プラン

プラン全体の目標: 個に応じたきめ細かな指導と、児童自身が自分の学習を振り返ることができるような仕組みを整え、学力の向上を図る。

重点事業	事業概要	期待される成果
専門家に学ぼう	書写・合唱等の専門的な指導を受け、日本の伝統文化の良さにふれる。	本物の伝統文化の優れた技術にふれることにより、学習に対する興味関心が深まり、継続した学習活動のきっかけとなることが期待できる。
学習ボランティア事業	4月の1年生の学校適応・低学年を中心にした体験的な学習や校外学習のボランティア事業を通して安全安心な学習を保障する。	1年生の学校生活や学習への適応を図る、また全学年の体験的な学習や校外学習を展開するために、付き添いボランティアを依頼し、安全の確保に努める。

(2) 豊かな心・健やかな体の育成プラン

プラン全体の目標：体験活動や特別活動の充実を図ることにより、みんなでやり遂げる喜びを味わい、自他の良さを認めることができるようにする。また、自分の体力、健康、安全に関心が持てるようにする。

重点事業	事業概要	期待される成果
スポーツの達人に教わろう	地域のスポーツ指導者に学び、スポーツの楽しさを味わい技術の向上を図ることで興味深くスポーツに親しむ心を育む。	地域のスポーツ指導者による専門的な指導を受けることにより、そのスポーツの技術向上を図り運動への意欲を育てることができる。
福祉体験活動	実際に体験したり、講師の話の聞いたりして、命の大切さや人の生きる力のすばらしさを体感することで福祉に対する感覚を育む。	様々な福祉体験活動を通して、生命の尊厳や自他の人権を尊重、住みよい環境作りなどを考えさせ、自分ができることは何かを考えようとする意欲を育てることができる。
演劇鑑賞	演劇等の芸術文化に触れることや地域のお年寄りとの交流を広げる。	演劇等を地域のお年寄りと共に楽しむことにより、芸術文化に親しみ、地域の方々との交流の和が広がるのが期待できる。
命を育む栽培体験活動	各学年ごとに栽培活動を通して命を育む大切さを体験する。	作物や植物の栽培を体験し、収穫の喜びや生長の感動を味わい命の大切さを学ぶことが期待できる。
異学年交流活動	七沢自然教室の生活を4年5年の縦割り班で実施し、協力することの大切さを体験する。	4・5年生のリーダー性、協調性を育て、協力することの大切さを体感できる。

(3) 魅力ある学校づくり推進プラン

プラン全体の目標：自然や文化そして、健全に子どもを育てようとする地域の良さを学校教育に生かす。

重点事業	事業概要	期待される成果
厚木市の伝統芸能に親しもう	里神楽などの市内に伝わる伝統芸能や本地区の盆踊り音頭に親しむ機会をつくる。	伝統文化を大切にしたり、地域の人と積極的に交流しようとする心を育てることが期待できる。
米作り・餅つき体験事業	農業体験や餅つき大会を経験することにより、収穫の喜びを知り、食育活動を通して食べ物大切さを考えられるようにする。	農業体験や餅つき大会を経験することにより、収穫の喜びを知り、食育活動を通して食料の大切さを考え自らの生活の中で工夫した食育活動を展開していこうとする意欲を育てることができる。

(4) 学校と教育委員会が連携して実施する事業

プラン全体の目標：地域やPTA、教育委員会と連携を図ることにより、学校教育活動がより効果的に推進できるようにする。

重点事業	事業概要	期待される成果
小中連携による学力向上事業	児童・生徒の学習習慣を含めた生活調査を行い、小中学校の一貫した教科指導に生かす。	調査結果をもとに小中の課題を把握し学習意欲の向上や学力の定着のための取り組みを考え、小中で連携した実践を行うことができる。
安心安全な地域・学校づくり	地域・PTAと協働して、児童の安全を見守る活動を行う。	学区や地域の安全を日常的に見守る活動を共に行うことにより、地域のきずなを深めることができる。児童も地域の一員として愛着と感謝の気持ちをもつことが期待できる。
環境美化活動	地域の自然環境ボランティア、PTAと協力して校内外の環境美化整備を行う。講師を招いて上依知の自然を守り、自然とふれあう活動を行う。	自分を取りまく自然環境に目を向け、自然と共存していこうとするきっかけとなるのが期待できる。